

生衛ふくおか

(2026年新年号)

公益財団法人福岡県生活衛生営業指導センター

福岡市博多区千代1-2-4

T E L 092-651-5115

F A X 092-651-5147



ホームページ

新年のごあいさつ

福岡県知事

服部 誠 太 郎



新年あけましておめでとうございます。

公益財団法人福岡県生活衛生営業指導センター並びに生活衛生同業組合の皆さまにおかれましては、県民の健康で衛生的な生活を支えるため、生活衛生関係営業の発展および公衆衛生の向上にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

昨年は県知事としての2期目をスタートした年でもあります。1期目に引き続き、県民の皆さまの命、健康、生活を守ることを最優先に、一つ一つの施策を着実に、時には果敢に実行してまいりました。

令和8年4月からは10年ぶりに県庁の組織を再編し、職員一人ひとり、さらには組織としての力を最大化して、物価高などに対応する国の経済対策を最大限に活用して県民生活や事業活動をしっかり支えながら、先送りできない課題に真正面から取り組んでまいります。

そして、福岡県を九州、日本の発展を支えリードしていく「雄県」にするという志を持ち、未来への「礎」となる施策を展開してまいります。

福岡県の未来を切り開き、担っていくのは「人」です。私たちは、人を育て、人を惹きつけるまちをつくってまいります。

夢に向かってチャレンジすることもたちや、国際的な視野を持ち世界を目指す青少年を全力で応援します。さらに、起業や新たな職業分野へ挑戦する女性、就労を希望する障がいのある方の挑戦を支援するとともに、年齢や性別、障がいの有無、国籍を問わず、すべての人の活躍を支えてまいります。

また、令和9年度中に供用開始を予定している「ワンヘルスセンター」の整備を着実に進めるとともに、身近なワンヘルスについて話し合う「ワンヘルス未来会議」から、県民の皆さまに自分ごととして取り組んでいただく提案をいただき、多くの県民の皆さまに「ワンヘルス」の取り組みを実践していただけるようにします。

今年は午年です。本年も、馬が疾走するがごとく、さまざまな施策をスピード感をもって実行し、未来へと駆け上がる飛躍の年となるよう全力を尽くしてまいります。

新年が皆さまにとって、素晴らしい一年となりますよう心からお祈りいたします。

新春を迎えて

福岡県生活衛生営業指導センター理事長

竹 野 孔



新年あけましておめでとうございます。

生活衛生営業者の皆さまには、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また平素より当指導センターの事業に対しまして、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨今の世界情勢は依然として不安定であり、紛争や緊張が続いております。加えて、国内においても、物価高騰の長期化や人手不足など、私たちの生活や事業活動に様々な影響を及ぼしています。

一方で、観光需要の回復や地域経済の活性化に向けた取組も進んできており、新しいサービスや付加価値の創出に挑戦する事業者にとっては大きなチャンスも生まれています。

このような状況の中で注目されているのが、DXです。DXとは、「デジタルトランスフォーメーション」の略で、単なるIT化にとどまらず、デジタル技術を活用して業務の効率化やサービスの質向上を図り、新しい価値を創造する取組です。

生営業においても、予約や決済のオンライン化、衛生管理のデータ活用、人材育成のデジタル研修など、DXの導入によって経営の安定化と顧客満足度の向上が期待されています。また、DXを活用して働き方改革を推進することにより、従業員が安心して働ける環境を整えることができ、人材確保や事業の持続可能性にもつながっていくものと期待されています。

指導センターといたしましては、このような状況を踏まえ、今後とも、厳しい環境下にある営業者の方々に寄り添った支援を行ってまいります。また、IT技術を活用してコスト削減や経営の効率化を図る取組等についても全力でサポートしていくこととしております。

こうした取組を通じ、公益財団法人としての社会的信用の確保に努めるとともに、生衛業界の更なる発展に尽力してまいります。

最後になりましたが、皆さまにとって、本年が、健康で実り多き一年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

～ 令和7年度 生活衛生功労者表彰 ～

永年にわたり生活衛生業界の発展に功労のありました次の方々が受章、表彰されました。
誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

厚 生 労 働 大 臣 表 彰

宮 定 貴 子 様 福岡県興行生活衛生同業組合 理事
井 上 善 博 様 福岡県旅館ホテル生活衛生同業組合 理事長

全 国 生 活 衛 生 同 業 組 合 中 央 会 理 事 長 表 彰

内 海 泰 之 様 福岡県美容生活衛生同業組合 理事

【福岡県知事表彰 7名】

《理容》 加藤 泰二
" 青野 直紹
《美容》 井上 栄子
《旅館ホテル》 竜口 直幸
《飲食業》 森 幹男
《社交飲食業》 迎 数代
" 永沼 正子

【福岡県知事感謝状 14名】

《理容》 芳賀 肇
" 古川 秀樹
" 堤 伸二
《美容》 栗崎 新也
《クリーニング》 中村 利行
《旅館ホテル》 富安 信一郎
《興行》 宮定 貴子
《飲食業》 森 常敏
" 枇杷木 健司
" 池上 博昭
" 中村 利文
" 田中 公介
" 杉野 ミツエ
" 清水 勝幸

【保健医療介護部長感謝状 5名】

《理容》 津田 晃男
" 花田 秀人

《理容》 草場 幸司
《美容》 山口 一葉
《旅館ホテル》 瀬上 光司

【連絡協議会会長表彰 49名】

《理容》 伊藤 一正
" 高祖 恒俊
" 木村 延之
" 操本 修一
" 松尾 久子
" 宇都宮 寿之
" 河津 洋一
" 吉川 正志
" 田中 潤司
" 草場 綾乃
" 横山 義彦
" 矢ヶ部 明広
" 宮崎 善豊
" 前畑 真寿巳
《美容》 飯田 正美
" 島本 祐子
" 廣田 信悟
" 日隈 勝子
" 山田 弘子
" 川崎 秀人
" 新井 聡
" 松隈 ますみ
" 藤松 多鶴子

《美容》 城戸 浩史
" 本田 知博
" 池田 博子
" 池田 伸二
" 築地原 恭子
" 角田 司明子
" 辻 トモコ
《旅館ホテル》 東 アサ子
" 原田 一徳
《飲食業》 一木 貴吉
" 別府 治幸
" 柴田 俊彦
" 古賀 幹一良
" 畠 ゆき
" 迎 敬之
" 白水 陽介
" 牟田 豊樹
" 脇谷 重俊
" 宇都宮 昌樹
" 安田 栄次
" 枝廣 秀樹
" 宮崎 正治
《社交飲食業》 越治 千寿代
" 長田 桂子
" 蒲原 光洋
" 松尾 サナエ
(敬称略)

組合員の皆さまの身近な相談相手 経営特別相談員（略称：特相員）を紹介します

特相員とは

「業界の自主的な実践活動として行う経営指導相談事業の強化を図る」ことを目的に昭和49年制度が定められました。

委嘱は県知事が行い、委嘱期間は3年です。

現在、福岡県では以下の方々が県知事の委嘱を受けられています。

特相員（敬称略、組合ごとに五十音順）

理容	有田 賢志	北九州市八幡西区	料理、飲食 社交、喫茶 すし (県連合会)	青柳 美知子	福岡市東区
	高木 信之	北九州市小倉北区		磯崎 学	福岡市中央区
	樋口 知之	福岡市中央区		出利葉 和彦	朝倉市
	藤崎 祐司	八女市		梅根 真美	福岡市中央区
	吉田 眞生	福岡市中央区		浦崎 千代始	福岡市博多区
美容	小田 亮介	春日市		遠藤 正洋	飯塚市
	栗崎 新也	宮若市		大越 秀男	うきは市
	佐藤 利郎	大牟田市		小薄 菜穂子	福岡市城南区
	増江 美道	福岡市博多区		倉八 啓壽	久留米市
	武藤 修	北九州市小倉北区		児嶋 美希子	福岡市西区
クリーニング	中村 利行	糸島市		佐藤 滋信	福岡市博多区
	松熊 啓治	筑後市		徳永 久樹	大牟田市
	森若 宗一郎	京都郡苅田町		中島 聖知	大川市
公衆浴場	松山 浩一	大野城市		永沼 正子	遠賀郡遠賀町
旅館ホテル	太田 信博	遠賀郡岡垣町		二宮 武彦	みやま市
食肉	阪本 浩生	福岡市東区	原田 耕治	北九州市小倉北区	
	虎清 宏一	北九州市門司区	宮本 直子	北九州市小倉北区	
	吉田 勝義	筑後市	迎 数代	北九州市小倉北区	
食鳥肉販売	西田 正和	大野城市	八城 敬展	田川市	

年1回研修を行っています

11月10日（月）福岡生活衛生食品会館5階にて特相員の皆さまにお集まりいただき研修会を開催しました。

主なテーマ

- ・生衛業における労働問題
- ・生衛改善貸付の推進、推薦書作成上の留意点
- ・日本公庫の各種支援策

まずは特相員に相談してみませんか

- ・融資（生衛振興貸付、生衛改善貸付など）を考えているけど...
（特相員は生衛改善貸付の融資推薦書作成が可能です。）
- ・どこに相談してよいかわからない...



11月10日に開催された研修会

※ご相談はお近くの特相員、各組合事務局または指導センターまで

「元気は福岡から」テーマに開催 ～第49回 全国社交飲食業代表者福岡大会～

福岡県社交飲食業生活衛生同業組合

第49回全国社交飲食業代表者福岡大会が令和7年10月27日(月)、全国から約900名が福岡国際会議場に参集し、平成13年以来24年ぶりに本県で開催されました。

式典では、物故者への黙禱に続き、杉元美智代大会委員長(福岡県社交理事長)が「博多ん街へよおきんしゃったネ」と博多弁で歓迎の言葉を述べ、「コロナ禍が去っても社交飲食業界は厳しい状況にありますが、我々の元気なくして地域の元気はありません。この大会を契機に、一丸となって世の中を元気にしていきましょう。」と呼び掛けました。

続いて中島ヒロ子大会会長(全社連会長)が「令和6年度税制改正で交際費に関して、損金算入できる飲食費が1万円に引き上げられたことの周知徹底や、『全社連NET-5活動2025』に基づき登録組合員数の5%増に向け取り組んでいく」と挨拶されました。

大会には上田哲子福岡県副知事、藏内勇夫福岡県県議会議長をはじめ多くの来賓が参席され、全国各地から訪れた参加者を歓迎する熱いメッセージが披露されました。

大会の中では功労者表彰も行われ、83人の受賞者を代表して、厚生労働省局長表彰を受賞した迎数代氏(福岡県社交副理事長)が謝辞を述べました。

最後に、全体会議で大会宣言、大会決議が採択され式典・大会は終了。会場をホテルオークラ福岡に移し開催された懇親会は、博多券番による艶やかな祝舞で開幕し、恒例のカラオケ大会では地区代表8人が自慢ののどを披露し、会場を盛り上げました。

祝い目出度と博多一本締めで懇親会を締め、大盛況のうちに全国大会は幕を閉じました。ナイトマップを片手に二次会へと繰り出す参加者は少なからず、いつまでもその余韻が博多の夜を熱くしたことは言うまでもありません。



挑戦の3年間 仲間とつかんだ金メダル(平野彰敏選手)

～世界理美容選手権大会 ヘアワールド2025 in パリ～

福岡県理容生活衛生同業組合

2022年 全理連全国大会 第一部門優勝

2024年 OMC世界大会 個人部門金メダル

2025年 OMC世界大会 団体部門金メダル

世界最高峰の大会・ヘアワールド2025がパリで開催され、当組合の平野彰敏選手が全理連ナショナルチームの一員として、団体戦バーバーカップで金メダルを、個人でも金メダルを2枚獲得しました。

昨年の世界大会において、団体部門で金メダルが取れなかったことに悔いがあり、改めてナショナルチームでの金メダルにチャレンジしたものです。

この結果は、若い理容師や理容師を目指す若者に夢と希望を与えてくれました。

現在すでに、自身の経験を活かし、これから挑戦する理容師の背中を押せる存在として、若手組合員の技術指導に当たっておられます。



【本人コメント】

今回はキャプテンとして「必ず団体優勝を」という強い覚悟で臨みました。

直前合宿では電圧の違いで技術の調子が崩れ、思うように形が作れず、悔しさと焦りで胸が締めつけられる日が続きましたが、仲間の支えとトレーナーの言葉に力をもらい、3日目によく感覚をつかみ、自分の技術を取り戻すことができました。

本番では、コマーシャルフェードカット、クラシックフェードカットで金メダルを獲得し、仲間たちも次々と結果を出し、日本チーム全員が表彰台に立つという歴史的な瞬間を迎え、3年間の努力や悔しさ、仲間への感謝が一気にあふれ涙をこらえるのが大変なほどの感動”でした。